

# 令和3年度 自己評価結果公表シート

作成: 幼保連携型認定こども園 神童幼稚園

## 1 本園の教育目標

本園は、「平和と共生をめざす、寛容で自立した人間の育成」をめざします。毎朝90分間の時間・空間・仲間・ゆとりの間を保障した「のびのび充実保育」を通して自立・自律心を養い、幼児の興味関心に沿った遊びや生活を展開し、仲間との協同の活動に発展する保育をめざします。

## 2 本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ・新任職員への保育指導、メンタル支援の改善
- ・コロナ禍での、ICT活用による保護者や未就園児家庭への情報発信

## 3 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
新任保育教諭への研修及びメンタルサポートの増進	・メンタル面では、産業医に加え保健師資格を併有する看護師をメンタルヘルス推進担当者として特に新任職員への継続的なメンタルサポートに務めた。また、職員がキンダーカウンセラーのカウセリングを受けることを常態化させた。 ・新任保育教諭への適切な指導対応をめざし、教頭が指導的立場の保育教諭に助言を行い、先輩と新任間の関係性改善を進めた。
在宅園児・入園希望者・未就園児家庭に向けた情報発信	・在園児向けは、「コドモン」のドキュメンテーション配信をほぼ毎日実施し、また動画配信システム「キャストリー」を通して各クラスで編集した保育活動の動画を随時配信した。 ・入園希望者向け説明会、未就園児家庭向けベビーマッサージ講習を ZOOM により同時配信で実施した。

## 4 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

- ・保育教諭へのメンタル面のサポートが一定進んだ事により、前年度と比較して早期離職者を抑制する事が出来た。また、先輩保育教諭にとっても新任者への対処方法では、以前より角のとれた対応が出来るようになった。
- ・コドモンのドキュメンテーション配信機能で、日々の保育活動のスナップ写真を提供することで、保育者と保護者間で保育のねらいを共有しやすくなり、保護者からも保育を身近に実感することができたことの声が寄せられた。
- ・コロナ禍での非接触での交流を試みとして、ZOOM を使った双方向の新入園児説明会やベビーマッサージ講習を開催したところ、低年齢の弟妹がいる家庭などでは、参加しやすいとの声が寄せられた。発信側としては会の空気感が伝わらないことや、ZOOM での質疑などに不慣れな参加者への対策の必要性を感じた。

## 5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
保育教諭の教育保育への観察力と指導力の向上	・指導主事的は保育教諭を配置し、指導体制を再構築 ・豊中市教育保育環境ガイドラインに準拠したクラス運営の構築
公立こども園の再整備に対抗する魅力的な保育設備の充実	・LGBTQ 時代を意識した本館トイレの再整備 ・CO <sub>2</sub> 削減に向けた設備機材の更新

## 6 財務状況

公認会計士による監査により、適正に運営されていると認められています。

以上